

みんなの企画を
試してみよう！

まちと公共施設の未来をともに創造する
小千谷リビングラボ

第16回 「at！おぢや」

未来の体験を想像しよう！

開催報告

概要

この事業では、施設の整備段階から、市民のみなさんと行政が新しい施設の活用方法や地域の価値・課題などについてともに考えていく場として、小千谷リビングラボ「at！おぢや」を立ち上げ、継続的な活動を通じてオープン後の施設活用と中心市街地の活性化につなげていくことを目指しています。

第16回では、これまでのat！おぢやで考えた新しい施設やまちの中でやってみたい企画をいくつかピックアップし、各自関心のある企画にあつまって、試行・試作（プロトタイプ）に挑戦しました。その企画をどう実現出来るか、実際に手を動かしてみながら、その課題や可能性を一緒に考えました。

実施日時 : 令和 5 年 12 月 17 日 (日) 13 時 30 分～16 時 30 分

実施会場 : 小千谷市立図書館

参加者 : 40名

- ・一般参加者 (30名)
- ・小千谷市役所職員
- ・(株)国際開発コンサルタンツ (IDEC) ※情報環境計実装支援業務受託者
- ・株式会社DERTA ※情報環境構築業務受託事業者
- ・アカデミック・リソース・ガイド(株) (arg) ※施設運営準備支援業務受託者

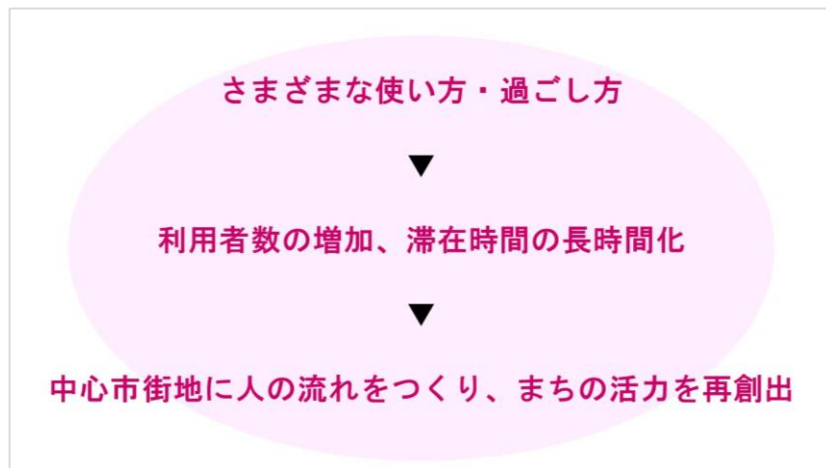
配付資料 : ・第16回小千谷リビングラボ「at！おぢや」「まちと公共施設の未来をともに創造する」

1. 挨拶・事業説明・管理運営計画パブリックコメント実施の案内：小千谷市 （13:30～13:50）



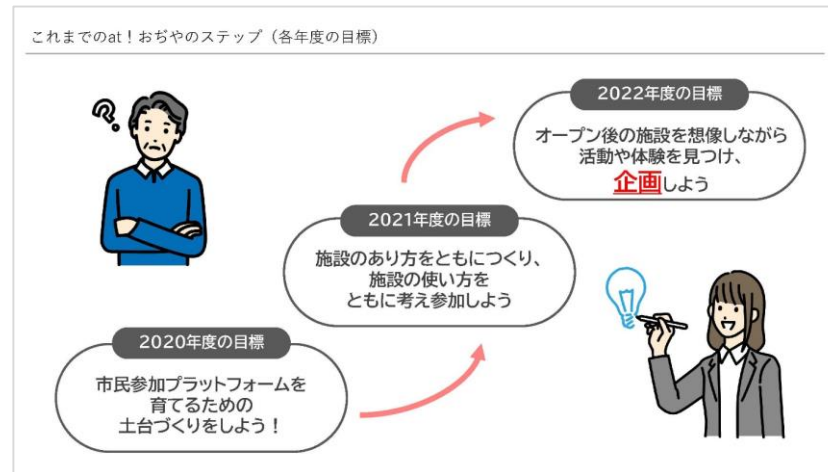
主催者である小千谷市から、この事業の目的や図書館等複合施設「ホントカ。」の概要などについて、説明を行いました。

また、1月に実施を予定している施設の管理運営計画のパブリックコメントについて、案内と呼びかけを行いました。



2. リビングラボについて・オリエンテーション：arg (13:50~13:55)

3. 情報環境構築事業者の紹介・本事業での取り組みについて：DERTA (13:55~14:05)



プロトタイピングとは

プロトタイピングとは、製品やサービス（ここではホントカ。におけるプロジェクト等の企画）のアイデアやコンセプトを試行・試作の形で具体化し、その有効性や実現性、工程などを検証すること。失敗の経験も学びの機会として重要となる。繰り返し検証し、改善していくこと、また計画内容についての共通認識をつくってしていくことを目的とする。

小千谷リビングラボ「at!おぢや」の位置づけや今回の概要・目標について説明するとともに情報環境構築事業者チームの一員であるDERTAから自己紹介と、本事業における取組について説明しました。

会社概要

共創コミュニティがめざすもの

地域に「希望の物語」が生まれつづける社会装置をつくる

集う	学ぶ	挑む
定期的なミーティング開催	学びの場	クリエイター・イノベーターの共創を促進
地域クリエイターデータベースの運営	「学び合い」により人が育つ環境構築 地域内に結核を超えた信頼関係が育まれる	地域に「希望の物語」を生み出す

© 2022 DERTA Inc.

本プロジェクトについて

図書館をきっかけにしたコミュニティを通じて小千谷を盛り上げる

図書館を育む「コミュニティ」

- 小千谷のまち「づくり」に関わりたい多様な人たちが、一歩踏み出し、自分の居場所をつくるきっかけ（入口）となります。
- 各種の共創型プロジェクトに、様々なバックグラウンドを持つ参加者が関わりつづけるサポートを行うことで、新しい可能性が垣間見られ、学び直しができる場所の実現を目指します。
- 様々なプロジェクトが、図書館職員ありきの運営とならないよう、そして、コミュニティメンバーの働きによって自主する形でアップデートできるようにサポートします。

新選の共創コミュニティ牽引者 × 地元コミュニティ

コミュニティ運営においては、新選の共創コミュニティを牽引するDERTAが、小千谷のコミュニティ関係者と連携し、その知見と各分野への幅広いネットワークを総動員し実現しながら進めます。



4. 試行・試作（プロトタイプ）を行う企画とワークの説明：小千谷市・DERTA・arg（14:05～14:15）

企画① ひと箱の本棚づくりを発展させよう～「フリマから何かが生まれる！」企画へ～

第10回at！おぢやで生まれた企画

フリマから何かが生まれる！

断捨離したいけど...
だれかもらって

メルカリはちょっと
ハードルが高くて...

でも欲しい人はいるはず！
その人とつながりたい

フリマから何かが生まれる！

古着のファッション
ショーやってみたい

売っただけじゃなくて
わたしの自慢のお宝
見てほしい！

そこで、まずは気軽にひと箱フリマ市を
開催しよう！

○箱の中に何を入れるかは、あなたのアイデア次第！

○本、洋服、野菜etc.
手作りの品から、自宅で眠っているものなんでもOK



今回のワークショップ

- ①小千谷で撮った素敵な写真を探そう！
スマホの中に入っている写真
パソコンで検索した写真
※いわゆる映える写真じゃなくてもOK
思い出の写真でもOK
- ②写真の場所をシールで貼っていこう！
- ③選んだ写真をシェアしよう！
- ④SNSにアップしよう！



これまでのat！おぢやで出てきた、まちや施設でやってみたいアイデアの中から
今回試行・試作（プロトタイプ）に取り組む3つの企画について説明を行いました。



いつでもDIY

ものづくりが好き・興味がある方、
ものづくりを通じた地域アーカイブに興味がある方は
「いつでもDIY」で試作に挑戦してみましょう！



5. ワーク「まちを楽しもう！実践編」



今回取り上げた3つの企画 ①「フリマから何かが生まれる！」②「小千谷をSNSで発信しよう」
③「いつでもDIY」の中で参加者がそれぞれ関心のある企画のもとに集まり、
実際に手を動かしながらその試行・試作（プロトタイピング）に取り組みました。



6. 発表・実施 (15:55~16:25)

7. まとめ (16:25~16:30)



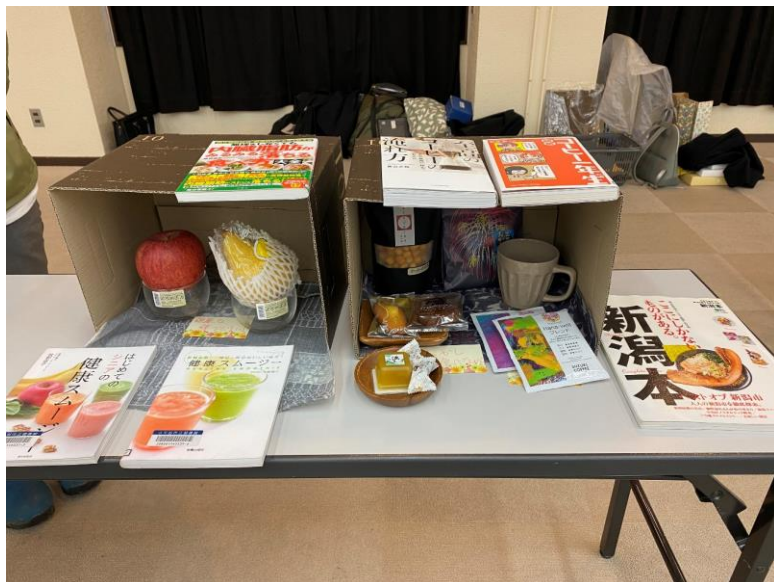
それぞれの企画グループで試作・試行（プロトタイピング）した結果や
それぞれの取組んでみての感想を全体で発表しました。

その後、自分が取り組んだ以外の企画を自由に回り、出来上がったものを共有し合いました。



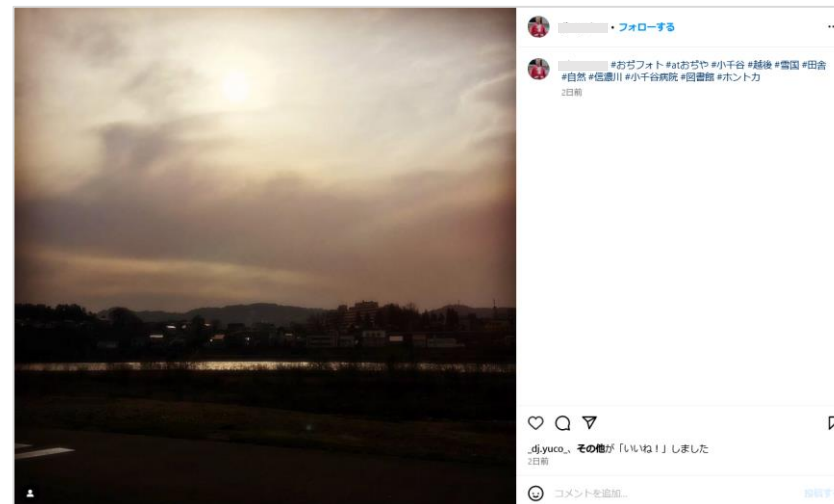
「フリマから何かが生まれる！」

図書や日用品を踏み合わせながら、ひと箱フリマの試行・試作（プロトタイピング）として参加者それぞれの個性豊かな「ひと箱」が誕生しました。



「小千谷をSNSで発信しよう」

参加者同士で小千谷で撮影された思い出の写真とその場所についての地図上での共有、また、SNS上でもタグ付け（#おぢフォト、 #atおぢや）をした写真のシェアを行いました。



「いつでもDIY」

用意された民具を使ったリメイクや段ボール等の素材を使った工作などものづくりという関心のもとに集まったメンバーで多様なDIY作品が生まれました。

